

ALL-JA 1.8MHz 奮戦記？！

de JA1RIZ

1.9MHz のアンテナは、①10m長釣竿垂直短縮形ホイップ②水平形短縮DP(全長20m&10m)、③ロングワイヤー(40m&32m)④フルサイズDP などを上げてテストをしてみました。

総合点としては、②のアンテナがもっともNG。もっともFBなのはやはり、④のフルサイズと判断されました。②のアンテナは、例の「比良の丘」で何度かテストをして終わりましたが、他のアンテナは、「比良の丘」、「嵐山町:都幾川土手」、「横浜市:某公園駐車場、通信所跡地駐車場」など場所を変えてテスト交信を実施。…我ながら物好きですね。hihi

フルサイズDPの次にFBだったのは③のLW(32m長)でした。このアンテナの利点は水平偏波のアンテナと相性が良いためと考えられます。敷地の関係から送信は垂直系アンテナで運用する人も多いようですが、受信例としては7MHz用DP等に切替えて聞いている局も多いようで、ノイズの点から水平系の方に軍配が上がる様です。

垂直系受信の場合は当然、①の垂直系の方が強く受信されますが、水平系受信では③のLWの方が勝りました。

さすがに、フルサイズが展張できるような広敷地では、これに勝るアンテナはありません。

移動運用の場合には、場所確保がなかなか大変です。そんな場合のアンテナとしては、③のLWなら敷地条件の制約からかなり解放されます。そして、ママアの「飛び」が期待できそうです。

そんなことで、このLWアンテナを使って、このALL-JAに参加してみることにしました。

又、通常のパワーよりはQRPで参加すれば飛び具合がよくわかるだろう、と送信出力は5Wにしました。

呼ぶときの自分の流儀は、コンテスト周波数の上の方から下の方へと QSY しながら呼ぶようにしています。下の方の周波数は猛者連が出ることが多くこれはハイパワーの強力局が多くパイルになっていることが多いからという単純な理由。先ずは、50MHz 帯でT氏と友情交信、LWに無理やり乗せたが受信も結構強力に有感して何とかサービスできて一安心。次に、1.8MHz 帯のバンド内を探ると多くの局が聞こえている。恐る恐るΦエリアの局を呼ぶ、一発でピックアップ、幸先が良い。次は5エリア局、これは1発とはいかず2回繰り返しコールで QSO 成立・・・ママ、程ほどは飛んでるなの実感。その後、7, 9, 4エリアのハイパワー局からもゲットされ、中には『FB』等を贈ってくれる局もいて、気分良く運用することができた。届くかどうか？

の8エリアも上川(H局)、後志(M局)が取れ、6エリアは熊本(H局)も辛うじて獲れる。

QRPで戦った結果としてはVY-FBで、そして、「1 Day-AJD」も達成できてひとまず満足、…と『自画自賛！』です。hi

コンテスト中の相手でQRP局は4エリア岡山の1局のみでした。…御祝儀相場のレポートを送りましたが、相手の信号は確かに弱かったですね。終わってみれば、同じ QRP 部門のエントリー局は14局もいました。ローパワーで頑張っている局も多くいますね。

何度、呼んでも箸にも棒にも…の局もあったので、相手局のFBな『耳』に助けられている部分も大きな要素だったか？！ と楽しませて頂いたお礼を申し上げなければなりません。

TKS FB CONTEST！

(完)